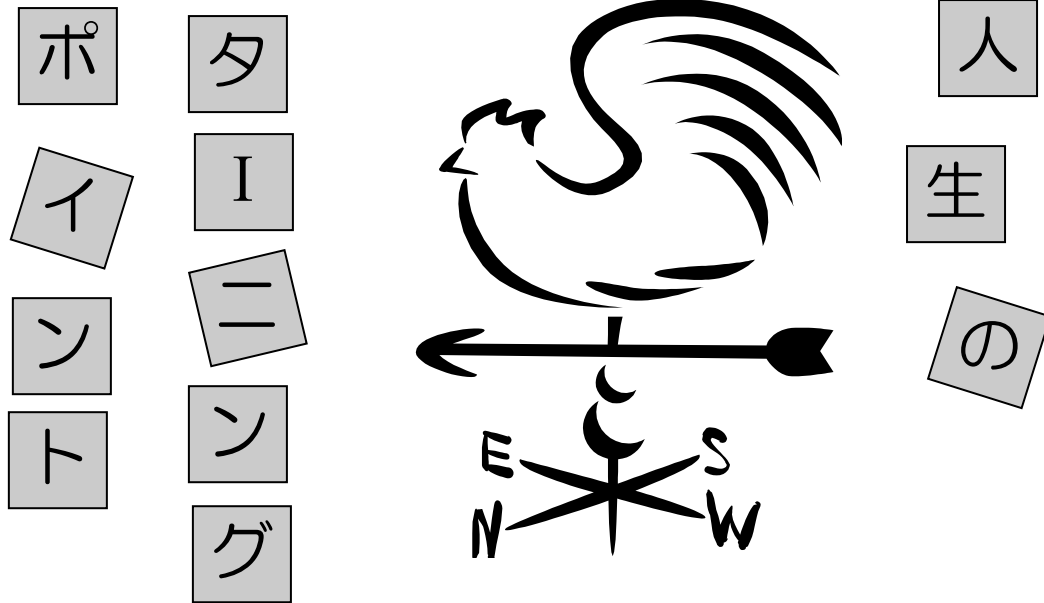


ともしび通信

教会設立 29 周年特別礼拝



6月27日(日) I礼拝 10:30 人生のターニングポイント
II礼拝 2:00 収穫は多いが働き人が少ない

人はだれも人生の何処かで1回や2回人生を変えたいという時があるように思います。若い時なら良いとしても、ある程度の年齢になると、いろいろな条件でなかなか実行できません。しかし、なぜあの時決断できなかったのかと悔やむ前に、たとえそれが人生の最後の場面だとしてもまだ希望があることを知っていただきたいと思います。今回の「教会設立29周年伝道礼拝」でメッセージをしてくださる脇舩先生は、46歳で25年勤められた会社を退職され、牧師になられた方です。この機会に教会にお出かけ下さり、先生のメッセージを通して、「自分のターニングポイント」を発見され、悔いのない真実な人生を自分のものとされますことを心から願っています。

《脇舩一樹先生プロフィール》

- ・43年10月30日生まれ
- ・78年3月 信仰告白
同月 バプテスマ(西宮バプテスト教会)
- ・90年8月 伝道献身
(千里ニュータウンバプテスト教会)
- ・91年9月 25年勤めた会社を退職、
関西単立バプテスト神学校入学(47歳)
- ・94年6月 同校卒業

- ・94年7月 ポートアイランドバプテスト教会
(現三宮聖書バプテスト教会)牧師
- ・09年7月 健康上の理由により退任、
命のパンバプテスト教会伝道師
関西単立バプテスト神学校常務理事、教師
日本単立バプテスト宣教教会(JIBMS)委員
(家族) 妻・美由紀 子供3人 孫3人

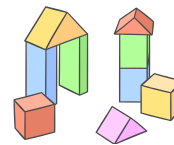


町田バプテスト教会
町田市つくしの2-31-4 【TEL】 042-796-3822

集会のご案内

教会の詳細はホームページでご紹介しています。
www.ne.jp/asahi/machida/church/

子育てサークルハンナの会



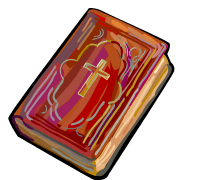
ハンナの会は子育てに疲れたり悩んでいるお母さんに元気を与える会です。お子様はお預かりしますのでゆっくりお話しができます。体験してみませんか。
毎月第4火曜日
10:30~13:00 屋食付き

トールペイントサークル



賛美とメッセージの心穏やかなひととき...。色とりどりの花を描く思索のひととき...。お茶を飲みながら語らうひととき...。一緒にいかがですか。
毎月第1水・金曜日
10:00~12:30

木曜婦人集会



家事、育児、仕事に忙しい女性達がありのままの自分でいられる場所。聖書で新しい力を得、励まし合い、明日への指針を見出せる、あなたの時間です。
毎週木曜日(第2木は婦人礼拝)
10:30~12:00

日曜礼拝

聖書の主題であるイエス・キリストを通して、人生の意味や心の問題を解く鍵が礼拝で語られます。
毎日曜日
I礼拝 10:30~11:45
II礼拝 16:00~17:00

教会学校

幼児から大人に分かれて、聖書を系統的に学んでいます。特に子ども達にとって、若い時に身に付けた善悪の基準は生涯の宝となります。
毎日曜日
9:00~10:00

水曜礼拝・祈り会

週の半ばの夜、日々を振り返りながら静かに神を礼拝し、メッセージに耳を傾けます。講解説教で、各巻を順番に学んでいます。
毎水曜日
19:30~21:00

壮年会

壮年会ではテキストを使って聖書の学びや賛美集会、教会カフェ、日帰り温泉などのプランがあります。
毎月第2日曜日
13:30~15:00

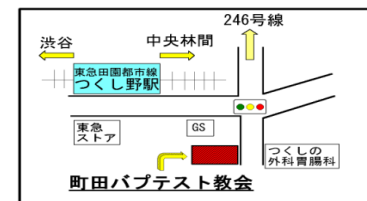
婦人会

日曜午後の集いは、各々が抱えている問題を話しあい、喜びも困難も分かち合う、穏やかな時です。
毎月第2日曜日
13:30~15:00

青年会

大学生から社会人まで、月1回ランチをともにしながら、語り、励まし合い、祈りあうひと時です。
毎月第2日曜日
12:30~13:30

- ・どの集会も参加自由です。お気軽においでください。
- ・質問や相談ごとはどんなことでもお尋ねください。
- ・送迎の必要な方は、ご遠慮なくお申し出ください。
- ・町田市つくし野 2-31-4
- ・TEL&FAX 042-796-3822



編集後記

「ともしび通信 63号」をお届けします。「教会設立29周年特別礼拝」のご案内です。テーマは人生のターニングポイント、それまでの生き方を変える岐路に立った時にどのように対するか。メッセージは脇舩一樹先生です。47歳で神学校に入られたという人生の転機をご経験された体験を交えながら、2回のメッセージがあります。ご期待ください。(徳島昭)

単立 町田バプテスト教会
□町田市つくしの2-31-4 □<http://www.ne.jp/asahi/machida/church/>
□042-796-3822 □mail: machida@church.email.ne.jp

牧師室より 松本俊雄牧師

「天の御国は、畑に隠された宝のようなものです。人はその宝を見つけておいて大喜びで帰り、持ち物全部を売り払ってその畑を買いま

右記の聖書のことばは19歳の春、興味本位で覗いた教会でお借りした聖書に書いてあったことばです。それまで、信仰のことなど考えたこともなく、ましてこの世に神など存在するはずがないと盲目的に思っていました。そんな者が、聖書を読むことを勧められ、読んでいくにつれて「神はいない」と信じている自分には何の根拠も無いことに気付かされたのでした。

神がすぐそこに居るのに、それに気付かず、一生を終ってしまふならそれ程惜しい人生は無いと思いました。自分のために生きることに、それの良いかも知れません。しかし、神と共に生きることはこそ真の人生！それから私は牧師になり、29年、この福音を宣べ伝えて今年で63歳になりましたが、変わらない喜びで満たされています。私の生涯のターニングポイントです。



春になり教会の花壇にもいろいろな草花が咲き誇っています。その中で、さくら草は毎年寒い1月から咲き始め、4月末頃には盛りを過ぎると枯れ始めます。これは5年ぐらいい前、ある方から数株いただいたものです。プランターの中で、落ちた種が夏ごろ小さな芽を出し少し大きくなったものを、9月にポットに移し換え肥料をやり10cm位まで育て、また11月頃にプランターに植えておくと春先見事なピンクの花を咲かせます。

そして、花を見ながらこの繰り返しは何千年、何万年と切れることなく続いてきたことを思うと、枯れることは消滅ではなく、使命が終わったのだと深く教えられます。また、同じように考え、自分の人生にも新しい思いが与えられます。

とくに毎日毎日、目の前のことで、喜んだり悲しんだり、ばつとしない人生に不満や不平を言うだけで、よいのだからかと深く考えさせられます。たしかに、聖書は、人は死ぬと信仰により永遠のいのちが与えられることを教えています。それは各個人で始まり、各個人で完結するものではないことを意味します。先の世代からのちと信仰を受け継ぎ、一人一人の生き方によって、増やし、豊かにし、次の世代につないでいくものなのです。「死は消滅ではなく、使命が終わること」を思うと、生かされている今日一日、最善に生きたいと願います。



私的映画批評

「東京ゴッドファーザーズ」
二〇〇三年日本アニメ作品

松本勇哉

「ターニングポイント」を引き寄せるギフトとは何だろうか？

舞台はクリスマス。のウラ東京、博打と酒好きの自称元競輪選手、元ドラッグ・クイーンのカカマ、家出少女のホームレス3人は、ゴミ捨て場で見つかる。警察に届けばいいのに、3人は赤ちゃんの親を探しはじめてしまふ。赤ちゃんを捨てた親にその理由を聞いたため、この3人には、逃げてきた過去があり、赤ちゃんの親を必死に探せば探すほど、どんどんその過去と向き合わなければならなくなる。

ただ、逃げてきたはずなのに、過去と向き合った結果は悪いことではなかったみたいだ。見終わってあと、この3人のところに赤ちゃんがきたことが、3人へのターニングポイントというギフトだと思つた。毎日の中で、必死に向き合わなければならぬのに、逃げていくことは多い。そう考えると、自分は大切なギフトをいっばい見逃しているかもしれないと感じた。ちなみにこの映画アニメなのにヒロイン・ロボット・爆発は、出てきません。あるのはオカマ・ホームレス・走る。でも、シブリアン以外にも心温まるアニメがありました。



「瞬間的チャイニーズ クッキング」
「しおパリパリエビ」
材料：皮つきのエビ十本、シヨウガ少々、ネギ2本、ニンニク2粒ほか調味料。
作り方：シヨウガ、ネギ、ニンニクを細かく刻む。鍋を火にかけて、少し煙が出てきたらサラダ油を大さじ1〜2杯。刻んだシヨウガ、ネギ、ニンニクを入れ焦げないように炒める。香りが出てきたら皮付きエビを入れる。料理酒を加え、塩・本ダシ又は鶏ガラスープを入れる。エビが赤くなったら、火を止めてしょう油と塩を小さじ3分の1程度たらして出来上がり。味の決め手は塩加減。お気に入りの塩で



「愛すべき留学生たち」
二文字屋修

マダム・リュウと知り合う前に留学生の時代を過ごした者として、日本に来ていた彼らの動向には気をかけています。ある留学生、そば屋さんののれんを見て店に入り、「そばうどんをください」と注文。確かにのれんにはそう書いている店が多い。「おしっこ下さい」「おしっこは奥ね」、これはおしこの間違い。魚屋さんの店先では「How much」「おいしいよ天然ハマチ」「How much」「ハ・マ・チ」落語のようなり取りが実際にあるのです。大学の日本語センターで、美味しい美味しいう、楽しい楽しいそうを習った留学生。先生の家でことも前に「かわいそう！」。▼14万人を超える留学生。日本の学びを生かして仕事を希望しても、不況で就職が難しくなっています。▼せつかくの経験を生かすためにも景気回復を願うばかりです。

シリーズ・チャレンジャー
「静かな時間」
守屋 献一

都内の大学に通う2年生です。自由な身なので、さまざまなことを経験するために時間を使っています。例を挙げると、出版社へのインターン、六本木ヒルズでの飢餓ボランティア、長期休暇には2回海外に行きました。色々なことに挑戦している理由は、将来のことを考えているからです。具体的は何をするかは未定ですが今は多くの経験を積み重ねておきたいと思っています。現在、私が最も挑戦していることは静かな時間を一人で過ごすということです。これが案外難しいです。

学校に行けば気の合う仲間が家に帰れば大学生としての勉強やアルバイトが待っています。また先ほど述べたとおり、様々なことに手を出している中で、なかなか時間がありません。しかし時間をとって、思い巡らすことは、とても益なことです。例えば自分の今の現状を整理することができず。また新たなビジョンや課題があがり、それは未来への希望に繋がります。私はクリスマスチャンです。その一時は神を思うときでもあります。先の見えにくいこの時代、私は静かな時間を過ごすことに挑戦しています。

